

春の火災予防運動

3月1日(日)から7日(土)まで

◇令和7年度全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

◇可茂消防事務組合における重点実施項目

- 1 住宅防火対策の推進
- 2 地震火災対策の推進
- 3 林野火災予防対策の推進
- 4 高齢者等の災害時要配慮者の把握と、その安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進
- 5 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- 6 特定防火対象物等における防火安全対策の推進
- 7 地域における自主防火安全体制の充実
- 8 電気火災・燃焼機器火災予防対策の推進
- 9 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- 10 消火器の適切な維持管理



職場で災害時に役立つ6つのポイント！

1 オフィス家具の固定！

●地震発生時には、建物が倒壊しなくても家具などが倒れることがあります。こうした身近な被害を少しでも減らすために、家具の固定をしましょう。



2 PCのバックアップ作成！

●災害が発生した場合には、インフラが破損してしまうことが考えられます。PCの大事な情報に関してはサーバーやUSBなど、複数でのバックアップをしましょう。



3 防災グッズ・備蓄品の用意！

●被災した時には、帰宅困難になる可能性があります。こうした場合に対応するため、懐中電灯・寝袋・毛布・最低限の食料などを備えておきましょう。



4 安否確認方法の決定！

●災害はいつ起こるかわかりませんので、安否確認の方法を決めておく必要があります。休日・深夜でも機能するように確認方法を準備しておきましょう。



5 災害時の任務分担！

●災害発生時には誰もが驚き、何をしたら良いかわかりません。少しでも混乱を招かないために、事前に任務分担を決めておきましょう。



6 BCP(事業継続計画)の作成！

●BCPとは、自然災害・大震災などの緊急事態にどのような対策を行うか、手段を取り決めておく計画のことです。早期復旧・事業継続のために準備しましょう。



春季火災予防運動の実施要綱は、各署所へ問い合わせさせていただくか、可茂消防ホームページにてダウンロードできます。

アドレス：<https://kamo-fire.jp/>

可茂消防 検索